



駒林小 学校便り

令和3年度
1月号
1月7日発行

年の初めに

校長 西尾武泰

新しい年が明けました。年末はとても寒い日が続きましたが、元旦はとても良いお天気で、穏やかな年明けを迎えて、各地で初日の出を拝むことができましたようです。皆様とともに新年を迎えられることを大変嬉しく思います。今年もよろしくお願いいたします。

今年寅年、十二支のうち3番目にあたります。寅年は動物のトラに対応していて、厳しい冬を乗り越えると春の芽吹きは生命力にあふれ、華々しく生まれるというイメージがあるそうです。12年前の寅年は惑星探査機「はやぶさ」が約60億キロの旅を終え地球に帰還した年です。小惑星からのサンプルリターンは国際的にも例がなく、世界で初めての成功で世界に誇れる技術力の高さに日本中が湧いたのを覚えています。

「虎の子」「虎視眈々」「虎穴に入らずんば虎子を得ず」「虎の尾を踏む」などトラにまつわることも多くみられることから、トラは古くから私たちの日常の中に親しみのある動物です。今年寅年にあやかり、虎視眈々と新型コロナウイルスに負けない学校経営をしていきたいと考えています。

昨年の12月には4・5年生が宿泊体験学習で高尾に行ってきました。昨年度は実施できなかったため、5年生にとっても初めての宿泊でした。あいかわ公園で遊び、わくわくビレッジで宿泊し、高尾山に登ったことはとても良い思い出となったようです。2学年合同のバス8台での移動でしたので予想以上に時間がかかってしまったなどの反省はありましたが、2日目に学校に帰ってきた子どもたちは一段とたくましくなった顔をしていました。このような学校行事は子どもたちの学校生活に楽しみと潤いも与えてくれるので、改めて行事の大切さを感じました。また、2部制に分かれての授業参観への多数のご参加もありがとうございました。今年度は「GIGAスクール元年」ということで出来るだけICTを使った授業展開の実施をいたしました。こちらが始まったばかりですので、まだまだ課題がありますが、今後もさらに進めていきたいと考えています。新型コロナウイルスの第6波としてオミクロン株が広がりを見せてきています。その備えとしては、まずオンライン授業や分散登校では出来ないことを今のうちにやっておくことが第6波への備えだと考えています。今月も、学校教育へのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。